

教科(科目)	数学 I		
単位数	4 単位		
学年	1 学年		
使用教科書	改訂版 新編 数学 I (数研出版)		
副教材等	改訂版 3TRIAL 数学 I +A(数研出版)	チャート式絶対身に付けたい数学 I +Aの基本 (数研出版)	
	改訂版 データの分析ノート(数研出版)		

1 学習目標

- ・ 数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深める。
- ・ 事象を数学的に考察し、処理する能力を高める。
- ・ 数学的活動を通して、創造性の基礎を培う。
- ・ 数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。

2 指導の重点

- ①教材の内容を十分に理解できるように授業を工夫する。
- ②授業へ積極的に取り組む態度を養う。ノートをしっかりとらせる。
- ③類題演習を行い、自ら考え、解答を導く反復練習を習慣づける。
- ④週末課題および長期休業中の課題を活用して、家庭学習の習慣をつけさせる。

3 学習計画

学期	月	時	単元・題材	指導内容	評価方法
1 学期	4	11	数学 I ・ 1 章 数と式	第 1 節 式の計算	1 学期中間 授業への取り組み (学習意欲・態度・ 出席状況、小テスト), 課題提出 定期考査
	5	15		第 2 節 実数	
	6	16	数学 I ・ 2 章 集合と命題	第 3 節 1 次不等式	
	7	12	数学 I ・ 3 章 2 次関数	第 1 節 2 次関数とグラフ	
2 学期	8	3	数学 I ・ 4 章 図形と計量	第 2 節 2 次関数の値の変化	2 学期中間 定期考査
	9	16		第 3 節 2 次方程式と 2 次不等式	
	10	15		第 1 節 三角比	
	11	14		第 2 節 三角形への応用	
	12	10		2 学期期末	
3 学期	1	13	数学 I ・ 5 章 データの分析	3 学期期末	
	2	11			
	3	3	課題学習		

計139h(55分授業)

4 課題・提出物など

- ①週末に3TRIALから課題を出し、その提出状況を成績に加味する。
- ②長期休業中にチャート式から課題を課す。休み明けに課題テストを実施する。

5 評価基準と評価方法

- ①関心・意欲・態度 : 数学的な見方や考え方に関心を持ち、事象の考察に活用できる。
- ②数学的な見方や考え方 : 数学的な見方や考え方を身につけ、事象を数学的にとらえて考えることができる。
- ③数学的な技能 : 事象を数学的に考察し、的確に問題を解決できる。
- ④知識・理解 : 基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、身につけている。

以上の観点を踏まえ、

授業への積極的な参加(意欲・態度・出席状況)、週末課題の提出状況および  
長期休業中の課題への取り組み、および課題テスト、定期考査 などから総合的に評価する。

6 担当者から一言

- ①家庭学習をしっかりと授業に臨もう。週末課題は必ず出そう。
- ②授業を大切に、不明な点は質問をし、早く解決しよう。
- ③自分の考えを、人にわかるように筋道をしっかりと示し、書き表そう。
- ④授業中のノートは単に板書を写すだけではなく、重要事項や手順や使用する公式などがわかるように書こう。